



西高だより

Sound of Heart

鼓動

山形県立酒田西高等学校
全日制 通算第121号

令和5年2月28日

祝 卒業おめでとう

新たな旅立ちに向けて



寄り道OK！

校長 高橋 秀典

3年次生のみなさん。ご卒業、おめでとうございます。令和2年2月27日、「首相、全国の小中高校に臨時休校を要請」のニュースが飛び込んできた。あれから3年、中学校の卒業式も含め、みなさんの高校生活は新型コロナウイルス感染症の渦中にありました。感染拡大防止対策のもと、さまざまな我慢を強いられ、失ったものは計り知れません。一方、前代未聞の事態に突入する中、閉塞感のある現状を打開するため、できる方法を模索し、周囲と対話しながら自発的・創造的な新たな取り組みを見出してきました。そのようなみなさんの姿からは困難に立ち向かう逞しさと柔軟さを感じていました。

令和4年5月、創立記念講演が3年越しに実現しました。皆さんの先輩である國學院大學の平藤喜久子先生を講師に迎え、高校時代の神話学との出会いからこれまでにについてご講演いただきました。高校の図書館で神話に関する本と出会い、自らの興味・関心に没頭し、そして今も神話学に夢中であることが伝わってくるものでした。講演後、色紙に後輩へのメッセージをお願いしたところ、いただいた言葉は「寄り道OK!」でした。一見無駄なことのように思える「寄り道」も、後になって考えると実は無駄なことではなく、人生のターニングポイントと言えるくらいとても大切であったとの思いをみなさんに残してくれました。新たな出会いや経験ができる「寄り道」を楽しみながら、自分の未来を切り拓いてください。

「さらなる成長を信じて」

3年次主任 渡部 光洋

3年次生の皆さん、卒業おめでとうございます。共に過ごした3年間は皆さんの成長を感じる日々の連続でした。入学式は4月中旬に延期され、しばらく自宅待機の日々が続き、授業が始まったのは5月末からでした。楽しみにしていた行事や活動が制限され、中止になってしまうことに当初は戸惑いばかりでしたが、毎日マスク越しに顔を合わせて高校生活を送ったことは、逆に貴重な経験になったと思います。未知なるものや災害に遭遇したときにいかに環境に順応し、工夫していくかという発想と対応力は今後の人生において常に持ち続けることになるでしょう。まずは自分や大切な人の命と健康を守ることが一番大切です。私もこの3年間は健康であり続けることの大切さを再認識しました。感染症はもちろん風邪などもひかずに皆さんと3年間過ごすことができたのは信じられないことです。

卒業後は、これまでできなかった活動や旅行などを、実際に五感で感じて、視野を広げていきましょう。「対面で、現地で、実体験する」ふつうのことを全国や外国から集まってきた仲間といっしょにできるはずです。皆さんは、これまで通りやさしさ、思いやり、寛容さを忘れずに、自分の主張をしっかりと持った大人になっていくことでしょう。「自分を信じて、一人じゃない、気持ちで負けない」芯の強さをもって前に進んでいくことを信じています。本校の校是の通り「裕かに 聡く 逞しく」成長した皆さんと再会する日を楽しみにしております。



共通テスト激励会にて

ラストメッセージ

卒業担任より

直感を大切に

1組担任 日下部絵里子

3年次生の皆さん、卒業おめでとう。皆さん、2年次の修学旅行時に鶴岡サイエンスパークで聞いた講話を覚えていますか？現在活躍されている方々のお話で共通していたのは「成功の秘訣＝ワクワク感を大切にする」でした。自分が何をしている時に心が躍るのかは人それぞれです。他人と比べるのではなく、自分の心と対峙して、どのように生きていきたいのか真剣に考えられる人になってください。最後に「タライの法則」人のため人のために行動することが、結局自分のためになります。よい出会いを重ね、よい人生を送ってください。

「何者」

3組担任 阿部智久

それぞれの進路へ成人として向かう皆は、これからさらに「自分自身とは何者なのか」を考え、悩み、作り上げていくことと思います。資格を取得しても、海外に留学しても、肩書きで終われば、自分自身にはなりません。他者から与えられる物や環境ではなく、自分自身が何を成したかが皆を形作ることでしょう。「置かれた場所で咲きなさい。」月並みな言葉ですが、またいつか会ったとき、皆がどこで何を頑張っていたのか聞かせてもらえたら、私は幸せです。

うらやましいな！

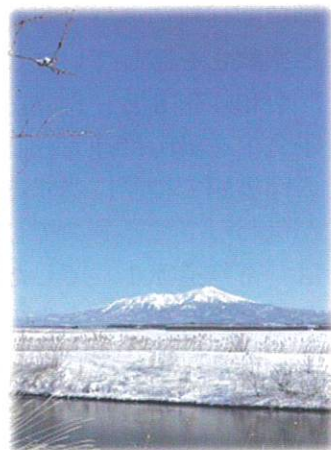
2組担任 中嶋真理子

高校生活が終わったね。これからは、それぞれが選んだ道へと進んでいくんだね。やりたいこと、叶えたいこと、思い描いている未来は、君たち次第でいくらかでも実現できる。なりたい自分になれるし、変われる。成長できる。世の中はそんなに楽じゃないと思うかもしれない。でも、私は君らの未来に明るさしか感じない。可能性は宝物です。両手に沢山の宝物を持っている君たちがうらやましいな！自分と周りの人々を大切に、素敵な大人になってね。

4つのアルファベットで

4組担任 井上亮子

3年前、高校生活が思いもしない形で始まり、様々な制限の中で過ぎて行き、間もなく終わろうとしています。その中で皆さんは変わりゆく状況に柔軟に対応し、たくましく成長してきたなあと感じる今日この頃です。世界規模でも自分の周りでも、これから何がどうなっていくのかは誰もわかりません。この3年間で未来を逞しく生き抜いていくための経験と知恵を身につけてきたことを誇りに思い、Love, Idea, Faith, Energyを持って、それぞれの空ではばたけ！



近くを流れる幸福川のほとりから

祝 PTA会誌 はまなす 第69号

～東北地区PTA連合会広報誌コンクールへ～

昨年暮れに発行されたPTA会誌『はまなす 第69号』をご覧になりましたか。

【特集】をはじめ様々なトピックスが華やかにちりばめられ、今回も素晴らしい出来栄でした。昨年度に続き今年度も県の広報誌コンクールで優秀作品(3点)に選ばれ、東北地区の広報誌コンクールに推薦・出品されております。制作にご尽力いただいた広報委員の皆さん、本当にありがとうございました。



大学入学共通テスト激励会

大学入学共通テストに臨む3年次生への激励会が、共通テスト前日の1月13日に開催されました。校長先生や3年次担任団の先生方からの熱

い激励の言葉をはじめ、2年次生の応援委員による澁刺としたエールや、激励の動画が披露されました。3年次生は、共通テスト本番の緊張も和らぎ、平常心で実力を発揮することができたものと思います。